

(様式⑦-1 小学校・中学校) 確かな学びと豊かな心・健やかな体をはぐくむ 学校力向上プラン【学校評価計画書】

中学校区におけるめざす子ども像
 ●「自ら学びに向かい、よく考え、自分で判断し、自分の思いを伝えられる子」

堺市立錦小学校
 校長 井上 和明

令和7年度 重点目標
 【めざす子ども像】●自ら考え、よく学び、自信をもって活躍できること ●人とつながり、協働できること ●夢の実現に向けて、粘り強く努力することができること ●豊かな人権感覚を持ち、素直で明るく思いやりのある
 【めざす学校像】◆楽しく学べる学校 ◆人権尊重の精神を基盤とし、高めあえる学校 ◆「チーム力」を発揮して子どもを育てる学校 ◆規律ある落ち着いた学校

確かな学びの現状
 ○学習の基礎・基本の定着として、全学年で「自学ノート」を活用した家庭での自主学習が定着してきていることや、自身で課題を見つける行動や取り組む姿勢が見えてきている。
 ○子どもたちの表現力向上に向けて、ペア・グループでの授業形態を多くとり、相手の意見を聞くことや自身の言葉で表現する力が身に付いてきている。
 ○学年に応じてタブレットを活用した授業計画を策定し、子どもたちが主体的に学ぶ機会を多く創出できてきている。
 ○学びのコンパス実現に向けた教師による授業計画の策定や子どもたちの積極的な授業への参画が重要

豊かな心・健やかな体の現状
 【豊かな心】
 □たてわり活動を通じて、子どもたち一人ひとりが、相手を思いやる気持ちや、助ける行動が多くみられる。
 □道徳授業における課題を通して、自分の考えを持つ大切さやより良い生き方について学ぶ姿勢が見えている。
 【健やかな体】
 ◆運動の楽しさを実感できる体育の授業の実施や縄跳び・かけあし朝礼を通じて、子どもたちの運動能力向上につながっている。
 ◆避難訓練を通して、命を守る行動や災害に対する備えの重要性を理解している。

大項目	中項目	具体目標	具体的な取組 (●重点とする取組 ★中学校区での取組)	判断基準 (評価のものさし)	評価方法	評価時期	進捗確認 (～12月)	達成状況(年度末)			
								自己評価	学校関係者評価		
確かな学び	基礎・基本の定着	基本知識の習得、技能の定着 学習規律の定着	●個別の学習状況を把握し、個別指導を行ったり、繰り返し練習させたりして、基礎基本の定着を図る。	「授業がわかりやすい」で肯定的評価90%以上。	学校教育アンケート実施報告	2・3学期	○ 全体指導、個別指導を通して基礎・基本の定着を図った。	◎	●学校教育アンケートで「授業は分かりやすい」と95%の回答があった。	○	●先生方の様々な工夫により、子どもたちが主体的に学習を進めている。
			・全学年で自学ノートに取り組む家庭での学習習慣の定着を図る。	週1回の自学ノート提出90%以上	実施報告	年度末	○ 宿題で自学ノートを週1回収組み、自主学習の定着が図られた。	◎	●全学年で自学ノートを1年間取り組み、学習習慣が身に付き、基礎基本が定着している。一方、取り組むことはできているが、計画性や内容のサポートをしていく必要がある。	○	●外国語授業の創意工夫が求められている。小中接続の中で、高学年における学習方法を中学校に合わせる必要性があり、検討いただきたい。 ●自主学習に対して、困り感のある児童へのサポートを期待する。
豊かな学び	授業改善	主体的、対話的で深い学び 学びのコンパスの実現	・ICTを活用し、子どもたちがわかりやすく、学びやすい環境づくりを推進する。	・タブレット活用に関する児童アンケートにおいて肯定的な回答80%以上	アンケート	年度末	○ ネットリテラシーの授業を実施した。	◎	●今年度は全学年でタイピングコンテストを実施し、タブレットを身近に感じ、楽しく取り組むことができた。	◎	●子どもたちがタブレットを身近に感じれる取組を引き継ぎ実施して欲しい。
			・研究授業や公開授業を通じて、授業手法の共有化および改善を図る。	・全教員が年1回以上の公開授業の実施および意見交換会の実施	実施報告	年度末	○ 公開授業を行い、意見交換および授業改善を図った。	○	●ネットリテラシーの授業を実施し、インターネットの便利さと危険性を知る、自分と友だちを守る正しい使い方を学んだ。	○	●ネットリテラシーを早期に行うことはとても良い取組と感じる。
			●授業において、自分の考えを表現する場面を設定する。	自分の考えをしっかりとノートに書いたり、話したりできたか。	実施報告	年度末	○ 自分の考えを表現する場面を設定し、友だちと話し合うことができた。考えたことや授業の振り返り等をノートに記入した。	○	●全教職員が年1回、研究授業・公開授業を実施し授業改善を図り指導力向上に繋がった。 ●授業において自分の考えをノートに表し、グループや全体での交流を行い、学びを深めることができた。	○	●先生方の日々の自己研鑽が授業改善に反映し、子どもたちの学びの意欲につながっている。 ●ともだち同士の対話を通じて、主体的な取組となっていることが素晴らしいと感じる。
豊かな心・健やかな体	豊かな心の育成	自尊感情を醸成し、自他ともに大切に する豊かな人間性を育成する	きりりサポート(異学年)交流、遊び活動を実施し、思いやりや周りを助ける力を身に付ける。	・全学年で交流が実施できたか。	実施報告	年度末	○ 学校行事や学習活動に組み込んで「きりりサポート」を実施した。	◎	●学校行事や学習活動において、きりりサポート(異学年)を実施し、学年を問わず相手を思いやり、助け合う心が養えた。	◎	●異学年交流は、錦小学校の強みであり、大切な活動と感じます。
			●道徳の授業を通じて、自分の考えを持つ大切さ、より良い生き方についての学びを深める。	・教科書やワークシート等を活用して授業し、ふりかえりができたか。	事前報告	年度末	○ 道徳の授業で、教科書やワークシートを活用して授業を行った。	○	●道徳の授業で、教科書やワークシートを活用し、グループワークを実施した。友だちの意見を聞いたり自分の意見を発信する姿が見てとれた。	○	●道徳の授業を通じて、友だちの気持ちや自己肯定感を上げる意識が芽生えることを期待します。
			●委員会・クラブ活動において、主体的かつ意欲的に取り組む姿勢を身に付ける。	・委員会・クラブ活動が主体的に取り組めていたか。	活動報告	年度末	○ 委員会・クラブ活動を通して、主体的な活動を行った。□	○	●6年生がリーダーシップを発揮し、委員会・クラブ活動を運営することができた。	○	●委員会・クラブ活動を通じて、主体的かつリーダーシップを発揮できることが良い取組と感じます。
体力向上	運動に親しむ環境を整え、体力を 向上させる	陸上、機械、表現、ボール運動等を通じて、運動の楽しさを実感できる授業の展開をする。※縄跳び朝礼駆け足朝礼の実施	・全学年で取組めていたか。 ・活動の目的に沿って取組めたか。	活動報告	年度末	○ 2学期になわとび朝礼を実施した。	○	●年間通して体力向上に向けた取組を計画的に実施した。(なわとび・駆け足朝礼)	○	●体力低下の要因分析をする必要がある。また、子どもたちの遊び場の確保については、行政や地域と連携し改善する必要がある。	
		●保健指導、避難訓練等を通じて、自分の体と命を守ろうとする児童を育成する。	自分の体や命を守るため、保健指導や訓練を実施できたか。	活動報告	年度末	○ 突発的な避難訓練を実施し、防災意識を高めた。	◎	●保健指導、避難訓練を計画的に実施し、改善が必要な場合は迅速行うことができた。無予告の避難訓練において学校全体で冷静に対応できた。	◎	●いつ起こるか分からない災害に対する備えを子どもたちも理解を深めている。	
地域協働	信頼される学校	学校ホームページ、学校だよりを通じて教育活動の現状と成果の発信に努める。	学校ホームページの日次更新	実施報告	年度末	○ HPを通じて子どもたちの学習の様子を発信した。(日次)	○	●学習・クラスでの活動の様子をホームページを通じて発信した。	○	●日々のホームページで学校の雰囲気、子どもたちの様子がわかることができている。	
		地域たんけん等を通じて、地域を知り、愛し、地域を誇れる子どもの育成を図る。	総合・生活等の学習で地域の良さを知る活動ができていたか。	実践報告	年度末	○ 地域で職業体験・見学を積極的に行った。	◎	●地域での体験や調べ学習を行い、発表会や地域の皆様に発表することができた。	◎	●地域と連携した授業や体験が多くあり大変意義があると感じます。	
		●金融教育を通じて、お金の大切さや経済の仕組みについて理解を深める。	授業後、アンケートにおいて肯定的な回答80%以上	アンケート	年度末	○ 6年生を対象に金融教育(出前授業)を実施し、お金の役割や経済について理解を深めた。	○	●3年・6年生に金融教育を実施し、お金の大切さについて理解を深めることができた。(アンケート回答により90%が理解を深め、お金の大切さに関するコメントが多数を占めた。)	◎	●金融教育の必要性は家庭でも感じており、引き続き取り組みを強化していただきたい。	

校長より(年度末)
 1年間の錦小学校の取組を評価いただき、更に推進する点と改善する点が明確になりました。とりわけ、小中連携を軸とした学校群の取組は、子どもたちの更なる成長に向けて進めていく必要性を感じています。教職員のモチベーション向上や働き方企画を進め、より良い学校経営が子どもたちの成長につながるよう進めていきたいと思っております。

学校関係者評価者から(年度末)
 錦小学校の子どもたちが、先生・家庭・地域の連携により、健やかに成長していると感じます。学校の様々な取組を通じて、子どもたちがより一層笑顔が広がり、成長することを願っています。
 堺市が取り組んでいる学校群の取組に期待をしています。課題と感じる中学校への接続をよりスムーズに進める必要があり、学習面・生活面の取組を検討いただきたいと思います。